

初の受賞者決まる

大分県、コンサル
対象に優良表彰制度

大分県土木建築部は、試
行を始めた測量・地質調査
を除く土木関係建設コンサル
タント業務を対象とした
優良表彰制度の初となる受
賞者を決定し、表彰式を20
日に大分県庁で開いた。2
022年度に完了した業務
514件を対象に委託業務
成績評定点が85点以上の業

務204件から上位3件を
表彰した。県は24年度以降
も継続して開催するとして
いる。

九州建設コンサルタント
の「令和3年度大特河委第
1号設計委託」、東京建設
コンサルタントの「同交防
火噴委第3―3火山噴火観
測機器整備検討業務委託」、
五省コンサルタントの「令
和4年度港改委第2―2号
設計委託」が選ばれた。

表彰制度はコンサルタン
ト業界全体の技術力向上や
成果品の品質確保・向上に
つなげるのが目的。

前年度の業務で70点未満
の評定点がある業者や指名
停止措置を受けた業者の業
務は対象外。表彰式までに
指名停止措置や不法行為が
ないことも要件とし、表彰
された業務に関する瑕疵
（かし）の修補請求などが発
生すれば表彰を取り消す。

業務の優良表彰制度は技
術者のモチベーションの向
上につながるとして建設コ
ンサルタンツ協会（建コン
協）九州支部（田中清支部
長）が県・政令市に対して
導入や業務発注での活用を
継続的に要望している。